

外国人対応の仕方 第二弾！！

合格には、具体的な学習計画が重要

- ★ 前号では、異文化社会人の看護・介護士候補者に対する対応方法を掲載した。そこで、第二弾の今月号では、具体的に日本人社会に溶け込むことができる、言語能力の養成方法を持集する。
- ★ 日本人が英語を中学生になって学ぶ時には、まず、アルファベットの読み書きを始め、教科書に沿った勉強を、日本人教師が日本語を使って教えている。しかし、中学一年生の段階では、多くの中学生が英語を「自在に話せない」し、また、英文で「自分の思いや考え」を書けないのが実態だ。
- ★ この原因は、覚える学習方法のために、【人間の言語習得過程】を無視した方法であることが、大きな要素となっている。よって、EPAの受験者に対しては、「学習段階を無視することなく」、【覚える勉強ではなく、理解する学習】を基本にして、言語能力を養っていくことが重要だ。
- ★ 在日期間の三年間を計画的に組み、そして、「言語能力別（表1）」を段階的に学習させる。その結果、【日本語を使いこなせる言語能力】を育成することができるのだ。

1、合格するための基本的な計画の作り方

- 表1のように、言語能力には三領域あり、日本人自身もこの三領域の言語を、成長するとともに体得並びに、習得している。
- 即ち、「基礎言語能力」は、音声言語段階（1～6歳児の期間）で、日本語の基本的な【規則性と用法】を身につける段階だ。
さらに、文字言語習得段階（7～10歳児）では、【運用方法】を音声・文字言語の二つの領域で使いこなす段階を経ている。また、生活する中で、日常的に生活に関わる用語を、知らず知らずのうちに身につける。
- 【職域言語領域】は、成人が職場で使う言語領域のことを言い、専門用語などが使われる領域のことだ。よって、この三領域の順序を変えることなく、「基礎から職域言語」に進める計画を立てることが重要だ。

表1、【言語能力と領域の仕組み】



2、業務を優先にした「学習計画」

- 全国の受け入れ機関の中には、受験者を特別優遇して、一週間のうち毎日半日間を勉強時間に与えている所が少なくない。また、週の三日間以上を就業させることなく、学習時間に与えている所が非常に多い。特に、看護領域では事業団が「就業時間内の学習時間を設定する」ように、受け入れ機関に指示していることが、語彙の習得上に問題がある。
- 外国語としての日本語を習得するために、「学習時間が多ければ良い」という訳では決していない。
表1のように、言語領域を認識しながら仕事環境に合った段階を経て、体得させることが何よりも重要だ。そして、音声言語では、仕事を通じて職域言語の体得を多くさせ、日本人職員や利用者との会話の中で、「外国語としての日本語の量」を身につけることが、絶対必要不可欠だ。これを【学習環境を整える】と言う。
- 日本語の【規則性と用法、そして、運用方法】を理解させれば、自ずと【自学能力を養う】ことができ、就業時間外で勉強できる。
- そのためには、最初が何よりも肝心で、【自学能力を養う】ことで、就業時間外で自学させる指導をすべきだ。その結果、学習環境を職場に求めて、職域言語を積極的に体得させることができる。

表2、【週間学習計画表】

		○=業務 ×=学習						
		月	火	水	木	金	土	日
午前	○	○	○	○	○	○	○	×
午後	×	○	○	○	○	○	×	×

3、【自学能力】を養い、勤務時間外での学習

- 【自学能力】を養うためには、受験者に日本語に対する興味を持たせることが最も重要なことだ。そのためには、抽象的な言葉（語彙）から学ばせるのではなく、具象語で身近な日常用語、そして、生活する上で不可欠な用語などから学ばせることが、最も効果的な方法だ。
- 【自学能力】を養うためには、自学しやすい教材が必要不可欠だ。特に【基礎言語能力】を養う上では、【日本語の規則性・用法と運用】を分かりやすく解明している教材が必要だ。
- 漢字に対しては振り仮名ふりの教材を使うのではなく、「予告文」のある教材を使用することが、絶対不可欠だ。なぜならば、振り仮名ふりの教材は、「漢字を覚える」ことを強要しているためだ。
- しかし、「予告文」のある教材は、漢字に振り仮名が無いために、「予告文」から類推して、「その漢字を読もうとする気持ちを生じさせる」ことが、重要な点だ。と同時に、「知らない漢字を読めた満足感」を持たせて、漢字に対する関心度が高められることも重要な点だ。

4、3年間計画で確実に合格できる能力を養う

- 看護領域の国家試験合格率は、平均して10%未満であることを考えると、毎年受験できる資格はあるが、確実に合格を目指すならば、三年間の在日期間を利用して、介護領域と同じように【国家試験受験能力】を養う考え方のほうが現実的だ。
- 表4は、【三年間学習計画表】を紹介している。この計画表の基本的な考え方は、「母国での日本語教育、並びに、来日直後の集中日本語教育」の教育効果は、非常に低く、日常的な生活や業務などにも支障をきたすことの言語能力しか養われていないことは、過去の様々な事例からして明白だ。
- 看護領域では入職して一年目から、膨大な時間を国家試験対策の勉強にあて、特別待遇処置をしている病院が多い。と同時に、看護師や医者が初年度目から受験者に関わって教育指導をしている事例が数多く、弊社に寄せられている。
- このことは、日本人の5~6歳児の言語能力しかない受験者に、「過去問題や専門語彙・知識」を注ぎ込んでも、受験者自身は「一体何の勉強をしているか分からない状態」だ。これは【岩に水を注ぐ状態】と言える。

表3、 【予告文の例】

予言文) りんごと みかんは くだものの しゅるいです。
質問文) では、なしも 果物の しゅるいですか。
応答文) はい、なしも 果物の種類です。
説明文) りんごと みかんと 梨は 秋の果物の種類です。

- 「予告文（表3参照）」のある教材を使用すれば、勤務時間外で学習できるために、受け入れ機関としては受験者を優遇することなく、業務を行わせることができる。その結果、受験者は業務を通じて職域の用語を体得できるメリットが生じる。
- さらに、日本人職員との逆差別待遇が生じないために、受け入れ機関内での職員の不満感をも、解消することができる。
- このことは、受験者にとって日本人職員から特別視されることなく、日本社会・職場に溶け込む最も重要な条件であり、業務遂行能力を高めるとともに、語彙習得量の増加が可能となることが学習上で重要だ。

表4、 【三年間学習計画表】

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
一年目	1月～6月までは前期「基礎言語能力」						7月～12月までは後期「生活言語能力」 日本語能力（日本人高校生レベル）を養う					
二年目	前期は、基本的な「職域言語能力」 後期は、応用的な「職域言語能力」 専門語彙・知識を中心に養う											
三年目	前期は、国家試験対応能力を養う 後期は、国家試験合格能力を養う 専門参考書・過去問題・知識を養う											

- 表面上は、にこやかに反応しているため、指導する職員は、理解しているものと「完全に錯覚状態」にあることを知らぬままに過ごしている実態が非常に多い。これは【思い込み状態】と言える。
- 介護領域では、入職当初から受験日まで三年間あるために、一年目は日本語教育を行い、二年目から受験対策をしている所が多くなってきた。しかし、実践的な教育計画は、まだ不十分と言える。

【ホームページの特徴】

ことばの研究所
ホームページ開設

<http://kotoba-ken.com/compan>

- ① 【月報・国家試験対策情報】の過去に発行されたもの1号から全ての【月報】を必要に応じて選び、EPA受け入れ受験者の教育指導の参考にできます。
- ② 他施設・病院の「現場の声」を1号から読み、情報の収集ができ、EPA受験者対応に活用できます。
- ③ 入職者の言語能力を「10分間問題」で、受験者の受験能力を「5分間問題」で客観的に観ることができます。弊社に試験問題をご送付頂ければ、「考査票」つきでご返却致します。

施設・病院の声

受け入れ人数が増え、大変！！

- 現在いる二名の候補者は人柄が良かったので、また、ベトナム人を受け入れることになった。今回もやはり、ベトナム人を受け入れたいという希望が各施設から多くて、溢れていた状態だったが、遅く8月から来る事が決定した。受け入れも、二名から四名に増え、ほぼ一人で私が見なければいけないで、正直大変だ。
- 貴社から案内を頂いていた「10分間テスト」も延び延びになってしまっていて気がかりだったが、事業団のテストがすぐにあるので、そのテストと一緒にやりたいと思っている。

(神奈川県・T施設)

遠方から日本語教育経験者を招く！

- 学習状況が順調でないために、一人帰国した。事業団の訪問指導を控えているので、そのアドバイスを参考にして、施設内でやっていこうと思っている。事業団の研修を控えており、初めて私も行って、様子を見学してくる予定だ。
- 大阪の施設に就職してきた職員が過去に、外国人に日本語を教えていた経験を持っていたので、その人に来てもらいながら進めていくことを考えている。しかし、大阪と和歌山とでは距離があるので、その辺の調整が上手くできれば良いと思う。

(和歌山県・G施設)

月報を読んで改めて実態把握！！

- 月報を初めて読んで、大変参考になった。現在までは看護部で学習を進めている。日本語教師にも指導を依頼しているが、学習状況などを把握していなかったのが、月報を読んで改めて聞いてみようと思った。
- E P A以外に、技能実習生の受け入れを国として考えているので、うちの法人にも厚労省から委託されている方が、E P A候補者の状況や指導方法などを聞き取りに来た。
- しかし、技能実習生は、日本語力がN4レベルで受け入れるので、日本語のレベルが低いことが、今後、現場では問題となると感じている。

(東京都・E病院)

すでに諦めた国家試験！！

- 来年に受験を控えているが、勉強は全然していない。日本語教師を変えても変化なし。そのため、職員も諦めて、記念受験でいいんじゃないかと思っている。
- 後続のフィリピン人は学習意欲があり、勉強はしているので、少しは期待している。

(愛知県・A施設)

帰国者を二名も出してしまった！！

- 勉強しなくて困っていた過去のフィリピン人二名は、結局、帰国してしまった。
- しかし、8月からのベトナム人二名は、N3を取得しているために、優秀だと思うので、大きな期待を持っている。

(愛知県・T施設)

合格率
80%

スカイプの
強み！

教育効果の高いスカイプ授業！！

- ※ 本「スカイプ授業」は助成金の範囲内で参加できます。
- ※ 御希望の方はお問い合わせ下さい。 電話：086-431-3481

- 1、Eラーニングではできない「疑問点をその場で理解できる。」
- 2、受験者の「聴解力と会話力」が身につく、受験能力が養える。
- 3、瞬時反応能力が養え、「難解な熟語漢字対応能力」を養える。
- 4、「読解力と構文力」が身につく、国家試験問題を解く力を養う。
- 5、学習計画に基づいて、確実に「国家試験受験能力」が身につく。
- 6、専門書で「専門知識」を身につけ、「国家試験合格能力」が養える。

【 国家試験受験能力到達度試験の特徴 】

【国家試験受験能力到達度試験】の特徴は、自学能力を養い諸技能が並行的に伸び、受験者の対応能力が養えます。 教育効果は、平成 24 度国家試験で受験者数 95 名中 36 名が合格し、その 36 名中 19 名 (52.7%) がこの【到達度試験】を受けた受験者でした。 25 年度では、128 名の国家試験合格者のうち、【到達度試験】参加者は 76 名で、合格者は 68 名 (89.4%) でした。

※ 本試験は、あくまでも、専門領域で働く人間として必要な言語能力を養うことを重要視した学習方法です。 さらに、受験者が日常の業務の中で、日本人職員とのコミュニケーション能力をも身につけることができるために、病院や介護施設などで実践力のある要員として育成することを目的としています。 定期的試験結果を数値化し、職員に指導の仕方を考察票でお送りしておりますので、安心してご指導頂けます。 是非、ご参加下さい。

レベル	合格基準	特徴	技能の種類	合格
3段階	75 % 専門学校卒の 言語能力	※ 国家試験に対する合格力と知識力を養う ◎ 国試問題に対する「文脈読解」と「要約力」 に対応できる学習をさせる。	★ 5 技能 ・ 瞬時反応 ・ 文脈読解力 ・ 要約力など	職 域 言 語 能 力 を 養 う
2段階	90 % 専門学校 2 年 の言語能力	※ 専門知識の活用力を養う ◎ 国試過去問を使った「漢字専門用語」(漢字 熟語)と「文脈読解力」に対応できる学習を させる。	★ 4 技能 ・ 瞬時反応 ・ 漢字熟語力 ・ 文脈読解など	
1段階	90 % 専門学校 1 年 の言語能力	※ 専門知識の運用力を養う ◎ 国試過去問を中心とした問題で「読解力」 (語彙力・文意力)に対応できる学習をさせる。	★ 3 技能 ・ 瞬時反応力 ・ 文意読解など	
F段階	85 % 高校 3 年の 言語能力	※ 専門領域の基礎力を養う ◎ 介護・看護の基礎知識を基に具体的な事例で 学習させる。	★ 4 技能 ・ 瞬時反応力 ・ 文意読解など	生 活 言 語 能 力 を 養 う
E段階	80 % 高校 1 年の 言語能力	※ 日本語の「規則性と用法と運用力」を養う ◎ 日本語の規則性を基に、学習目的にそった 運用力が身につく学習をさせる。	★ 9 技能 ・ 文読解力 ・ 図読解力など	
D段階	75 % 中学校 2 年の 言語能力	◎ 日本語の用法を基に、学習目的にそった 自学力が身につく学習をさせる。	★ 11 技能 ・ 対応力 ・ 要約力など	
C段階	70 % 小学校 6 年の 言語能力	◎ 日本語の規則性を基に、学習目的にそった 自学力が身につく学習をさせる。	★ 11 技能 ・ 瞬時反応力 ・ 文脈力 など	基 礎 言 語 能 力 を 養 う
B段階 N2レベル	70% 小学校 4 年の 言語能力	※ 日本語の基礎知識を養う ◎ 日本語を表現するために必要な「基礎的な 知識とその使い分け」ができる能力を中心 として学習させる。	★ 11 技能 ・ 瞬時反応力 ・ 読解力など	
A段階 N3レベル	75 % 小学校 3 年の 言語能力	・ 構文力・読解力・文字(ひらがな・カタカナ・ 漢字)・助詞・接続詞の使い分けなど。	★ 13 技能 ・ 瞬時反応力 ・ 文字認知力 ・ 読解力など	
初回		受験者の現状の日本語能力を観る。		

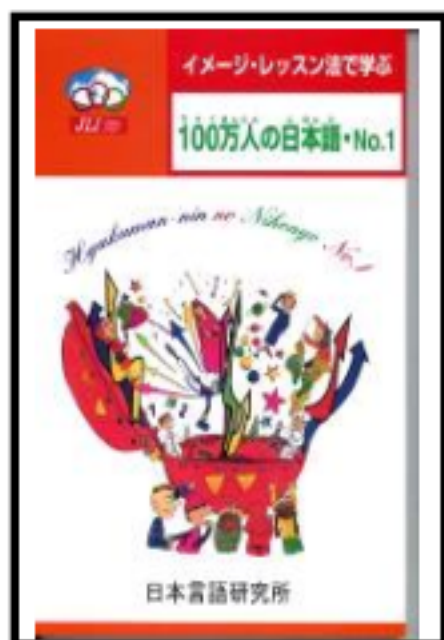
自学能力を養うための 適切な教材！！

- ① 視覚的に学べる ② 日本語の「規則性と用法」が学べる
③ 漢字も類推して読める ④ ストーリー性があり、体系的に作られている

スカイプ・教材の問い合わせ先
ことばの研究社
電話：086-431-3481
FAX：086-431-3482
岡山県倉敷市庄新町 9-4-12

主教材

基礎言語能力レベル

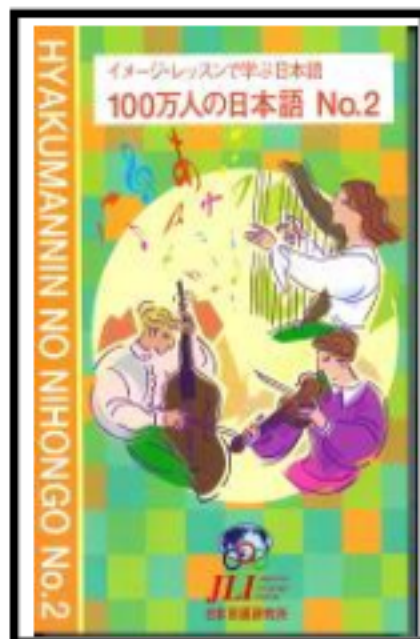


【テキスト「100万人の日本語 No.1」】

ひらがな・基本漢字の習得とともに、全ての言語活動の基本となる概念を形成し、名詞文・存在文・普通動詞文を無理なく学習できる構成となっています。(2,805 円)

※ 習得漢字数 310 字～620 字

※ 習得語彙数 520 語～1560 語



【テキスト「100万人の日本語 No.2」】

会社や学校、家庭内などあらゆる場面における会話文を中心に構成され、社会生活に必要な抽象語を理解しながら、性別や立場による言葉の使い分けを習得できます。また、形容詞文学習により心情・語感表現力の基礎を築きつつ、各ページのコーナーで日本語のあらゆる規則性と用法を自学できます。(2,805 円)

※ 習得漢字数 420 字～840 字

※ 習得語彙数 570 語～1,710 語

生活言語能力レベル



【テキスト「100万人の日本語 No.3」】

日本社会に適應できる人間関係を理解して、目上の人に対する礼節を保つ表現力が身につきます。

論理的に文を組み立てた長文が書けると同時に、漢字熟語を使った要約文を書けるようになります。

仕事に関連する語彙を自分で辞書を引いて調べることができます。(3,300 円)

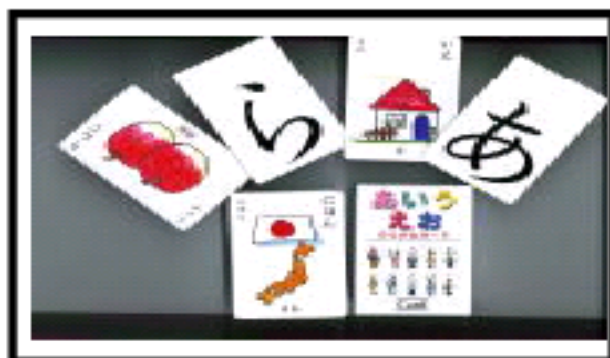
※ 習得漢字数 850 字～1,700 字

※ 習得語彙数 1,110 語～3,330 語

使ってみてビックリ！
教育効果の高さ
副教材

基礎言語能力レベル

手が掛からずに、
受験者だけで勉強できる教材



表面にはひらがな文字が一文字ずつ書かれており、裏面にその文字を使った語のイラストが色彩鮮やかに描かれています。

イラスト面には「ひらがな・カタカナ・漢字」の3種類でその言葉が表記されており、学習者が文字を比較しながら自学できるつくりになっています。基礎教育の日本語学習者に最適な内容になっています。

(1,155 円)



ひらがな文字の自学に最適な教材です。字形、書き順などの練習だけでなく、全ての日本語の基礎となる「しつもとこたえ方」に絶対必要な発話方法を、身近な事例を使って学習できるようになっています。社会生活に必要な最低限の語彙も同時に習得し、定着できるように作られています。

(1,980 円)



『100万人の日本語 No.1』に沿った構成となっており、文型・成文の習得をしながら効率的に漢字の読み書きが習得できるようになっています。

非漢字圏の学習者が漢字習得をする上で最適。

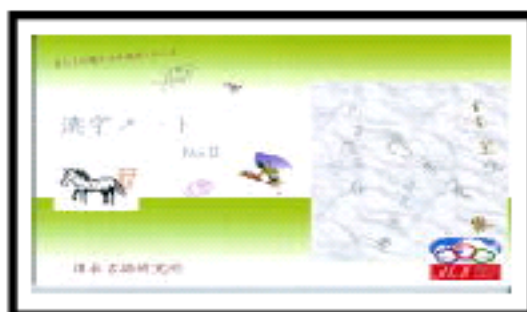
また、中国人学習者にも同様です。(1,496 円)

生活言語能力レベル



カタカナ語彙を使った場面を表すイラストが各ページにあります。このノートは説明文と会話文が織り成されています。この場面を紹介する文は、外来語の理解とその言出し練習をしながら、練習問題によって読解力と文型の応用力を養えるようになっています。

(1,496 円)



『100万人の日本語 No.2』に沿った構成となっており、漢字習得と成文練習のみならず、読解力も同様に養えるように作られています。

漢字の「へん・つくり」の付録もあって、漢字の成り立ちに対する理解ができる内容となっています。

非漢字圏の学習者が漢字を習得する上で最適。

また、中国人学習者にも同様です。(1,496 円)

